

労働力調査都道府県別結果（モデル推計値） 平成20年7月～9月期平均結果の概要（広島県）

〔平成20年12月10日
統計課〕

※ 総務省統計局が、平成18年度から労働力調査の都道府県別四半期平均結果（モデル推計値）を公表しています。

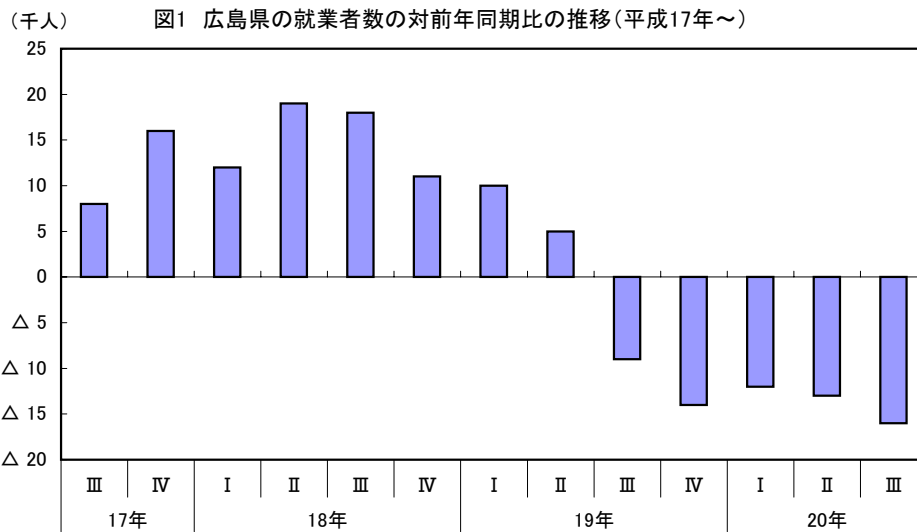
この結果の概要は、平成20年11月28日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

なお、数値については、標本規模も小さいことから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、利用に当たっては注意を要します。

次回の総務省統計局の公表（都道府県別結果平成20年10月～12月期平均）は、平成21年2月27日の予定です。

[就業者]

・広島県の平成20年7月～9月期平均の就業者数は 141万3千人と、前年同期（142万9千人）に比べ1万6千人（1.1%）減少した。5期連続の減少。



[完全失業者・完全失業率]

・広島県の完全失業者数は 5万2千人と、前年同期（5万人）に比べ2千人（4.0%）の増加。5期連続の増加。

・完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.5%と、前年同期（3.4%）に比べ0.1ポイント上昇した。都道府県別での低い方から20番目になる。

